

Melitta®

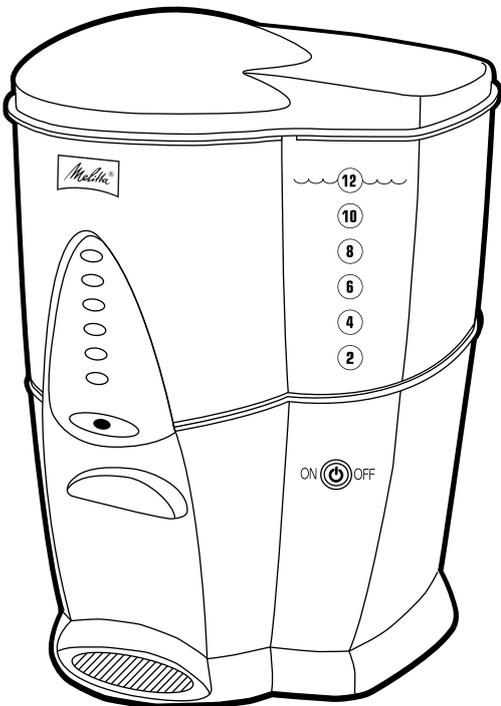
家庭用
2~12杯

COFFEE STATION — P — R — O —

メリタ®コーヒーマーカー <コーヒーステーション プロ> JCM-1242

このたびは、メリタコーヒーマーカー「JCM-1242」をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

- 保証書はこの取扱説明書についておりますので、販売店の記入をお受けください。
- この「取扱説明書」と「保証書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は、「保証書」とともに大切に保存してください。



目次

| | |
|-------------------|-----|
| ■安全上のご注意 | 1・2 |
| ■コーヒーステーション プロの特長 | 3 |
| ■各部の名称 | 3 |
| ■ご使用前に | 4 |
| ■ご使用方法 | 4・5 |
| ■保証規定 | 6 |
| ■保証書 | 7 |
| ■ご使用上の注意 | 8 |
| ■おいしいコーヒーを味わうために | 8 |
| ■修理を依頼する前に | 9 |
| ■修理・アフターサービスについて | 9 |
| ■保証書について | 9 |
| ■お手入れの際のご注意 | 10 |
| ■仕様 | 11 |
| ■浄水フィルターについて | 11 |



輸入・発売元 **メリタジャパン株式会社**

リテール事業本部

本社 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-26-10

TEL:03-5836-2702

メリタジャパンお客様相談センター ☎0120-33-0212

(受付時間)9:00~12:00 13:00~17:30 ※土・日・祝日・年末年始を除く。

<http://www.melitta.co.jp>

安全上のご注意(必ずお読みください)

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」と「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告:人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意:人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

本文中の絵表示について



この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や、近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は差し込みプラグをコンセントから抜け)が描かれています。

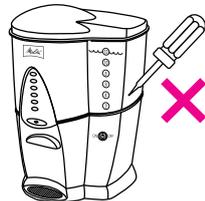


警告



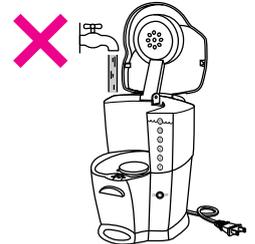
ご自分で修理・分解・改造は行わない

異常があった際のご自分での修理はおやめください。「修理・アフターサービス」「お手入れの際のご注意」の項目をご覧ください。販売店またはメリタジャパンお客様相談センターへご相談ください。またご自分での分解・改造は危険ですので、絶対におやめください。



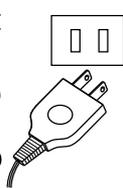
本体を水につけたり、水をかけたりしない

本体を水につけたり、水をかけたりすることは、絶縁を悪くして感電や故障の原因となりますので、おやめください。



電源は正しく

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。(コンセントは交流100Vで定格15A以上のものを単独で使用してください。)本製品は日本向け仕様(100V専用)のため、電源・電圧の異なる海外でのご使用はできません。



子供使用禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。また、子供が近くにいらっしゃる際のご使用は、特にご注意ください。やけど、感電、けがをする恐れがあります。

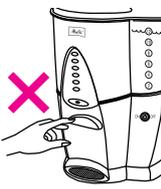


注意



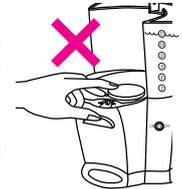
プッシュレバーの取り扱いに注意

- 決して手でプッシュレバーを押さないでください。
- コーヒーをカップに注ぐ時は必ずカップでプッシュレバーを押してください。その際、コーヒーは大変熱いので火傷等に気をつけてください。



保温プレートに触れない

使用中や抽出後も保温のため保温プレートは大変熱くなっています。やけどをするなど、大変危険ですので決して手などで触れないでください。保温後も余熱で熱くなっておりますので完全に冷めてから清掃等行ってください。





注意

❌ 空炊きをしない

水槽に水を入れないままスイッチを入れないでください。過熱故障や火災の原因となります。

❌ 電源コードに注意

●コードに傷がつくと、火災・感電の原因となります。電源コードの取り扱いに際しては、以下の点にお気を付けの上、ご使用ください。

1. 重いものをのせない。
2. 傷つけない。
3. 加工しない。
4. 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
5. 高温の状態にしない。

●電源コードが傷んだら販売店または、メリタジャパンに交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

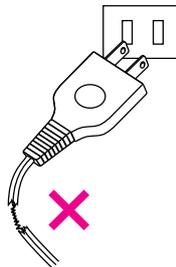
●使用時以外は、安全のため必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

●お手入れの際は、安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。

●差し込みプラグを抜くときは、電源コードを持たず先端の差し込みプラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。

●電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

●差し込みプラグにピンやごみを付着させないでください。感電、ショート、発火の原因となります。



❌ 使用場所に注意

●クッション、キルティングシート、カーペット等、熱に弱い柔らかな敷物の上でのご使用は、おやめください。火災の原因となる恐れがあります。

●不安定な場所で使用しないでください。コーヒーがこぼれたりして、やけどをする恐れがあります。

●壁やカーテンの近くで使用しないでください。蒸気により壁やカーテンを傷める原因となります。

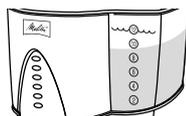
●風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●本製品は室内での使用を前提につくられています。屋外では使用しないでください。



❌ 水槽に水を残したまま長期間放置しない

水槽に水を残したまま長期放置すると、水が腐敗したり故障の原因となります。

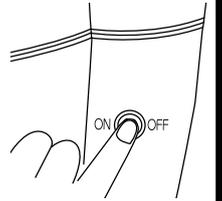


❌ だれもいないときにスイッチをいれたままにしない

近くに誰もいないときや子供だけしかいないときは必ず電源をお切りください。

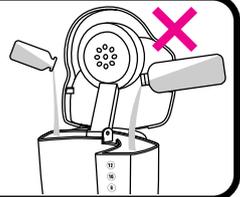
❌ スwitchを入れたまま水槽に水を入れない

水槽に水を入れてから差し込みプラグをコンセントに差し、スイッチを入れてください。メインスイッチがONになっていすると熱湯が吐出口より噴出して大変危険です。続けてコーヒーを作る時は、メインスイッチを一旦OFFにして5分以上経過してからご使用ください。



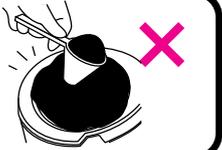
❌ 水槽に水道水以外は入れない

コーヒー、お酒、牛乳、硬度の高いミネラルウォーター、アルカリイオン水などを水槽に入れしないでください。水路がつまるなど、故障や事故の原因となります。



❌ 容量以上のコーヒー粉、水を入れない

最大容量以上のコーヒー粉(80g)、水(1680ml)を入れしないでください。コーヒーがあふれ、やけどをする恐れがあります。



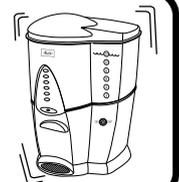
❌ 抽出中・抽出直後はフタを開けない

コーヒー抽出中や抽出直後は蒸気が出てフタが高温になっています。やけどをするなど、大変危険です。手を触れないでください。また、フタは、抽出や蒸気が完全に止まってから開けてください。



⚠️ 機械に異常があった際は直ちに使用を中止する

異常がみられた時は、すぐにメインスイッチをOFFにし、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。そのままの状態でご使用されると、火災・感電の原因となり危険です。



⚠️ その他

万一、本体を落とした場合は、メインスイッチをOFFにし、差し込みプラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店または、メリタジャパンまでご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となる恐れがあります。

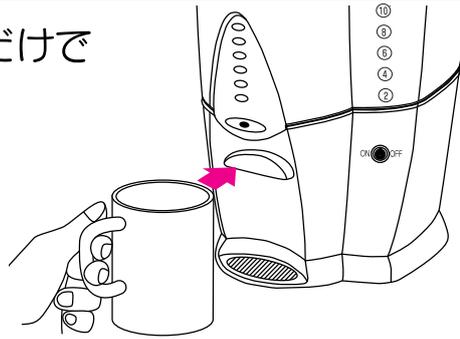


コーヒーステーション プロの特長

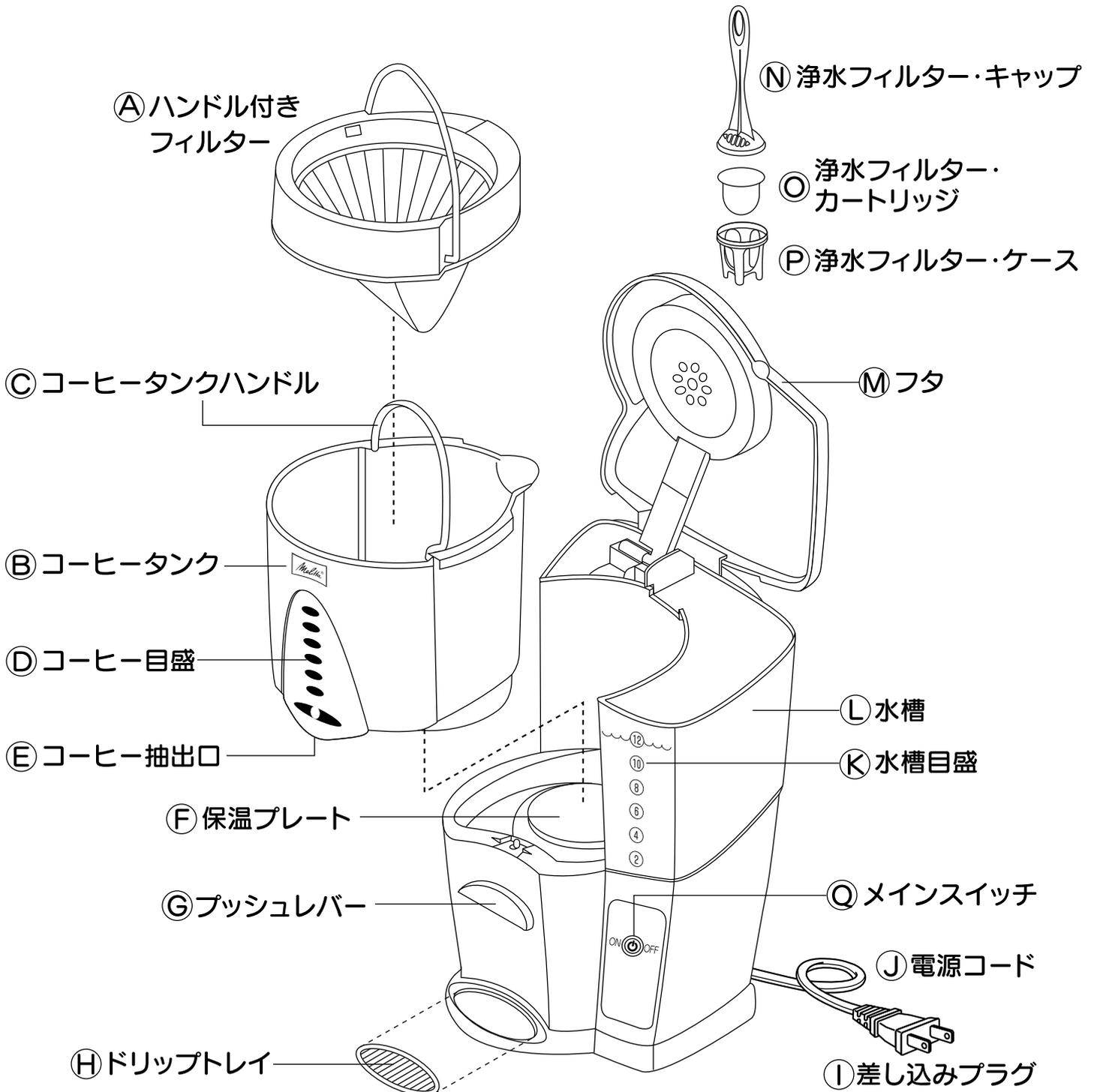
① カップでプッシュレバーを押すだけで
コーヒーが注げます。

② オートオフ機能付 (P8参照)

③ 浄水機能付 (P11参照)



各部の名称

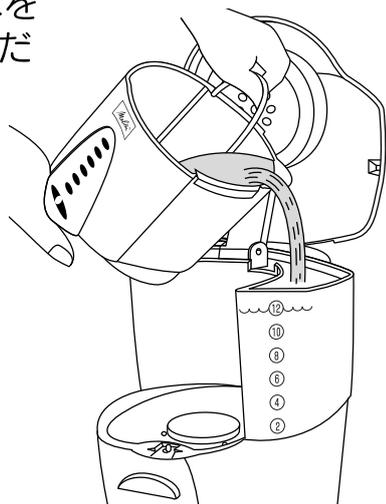


ご使用の前に

- ① 本体から取り外しの出来る部品(ハンドル付フィルター、コーヒータンク、ドリフトレイ)は、やわらかいスポンジを使って洗い、乾かしてください(詳しくは「お手入れの際のご注意(P10)」をよくお読みください)。
- ② 初めてご使用になるときや、長期間ご使用にならなかったときは、水槽(取外しできません)および水路内部を洗浄するために、水だけを水槽に入れ、「ご使用方法」の手順に従い、メインスイッチを入れてください。この作業を2回繰り返してください。
 - * コーヒーを使用しないでください。
 - * 必ず冷たい水をご使用ください。
 - * 水槽の目盛り(12)以上水を決して入れないでください。
- ③ 浄水フィルターをセットしてください。セット方法については「浄水フィルターについて(P11)」をよくお読みください。

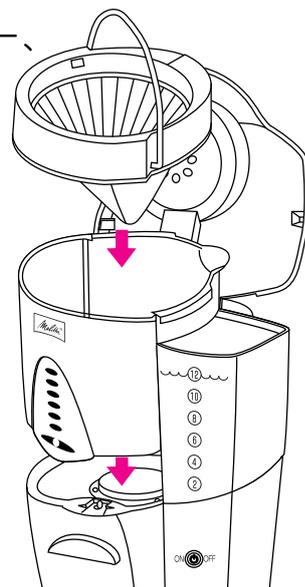
ご使用方法

- ① 器具を水平な場所に設置し、水槽に杯数分の水を入れます。目盛以上に水を入れないでください。

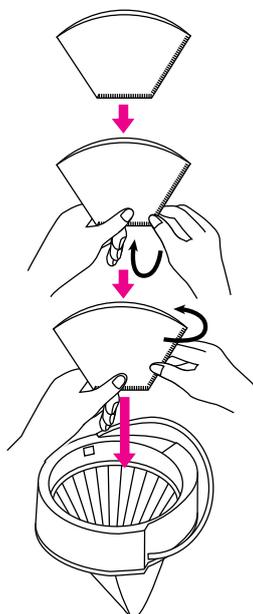


- ② コーヒータンク、ハンドル付フィルター、ドリフトレイをセットします。

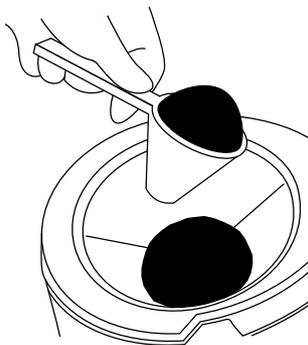
※コーヒータンクのハンドルは手前に、ハンドル付フィルターのハンドルは奥になるようにセットします。



- ③ メリタフィルターペーパー1×4をシール目に沿って互い違いに折り、ハンドル付フィルターにセットします。



- ④ 付属のメジャースプーンでコーヒー粉を入れます。



コーヒー粉量の目安

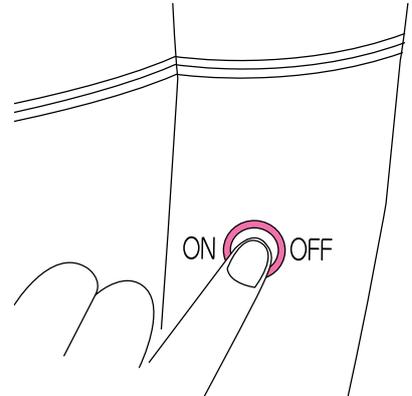
| カップ杯数 (一杯あたり125ml換算) | コーヒー粉量(g) |
|-------------------------|-----------|
| 2 | 16 |
| 4 | 32 |
| 6 | 40 |
| 8 | 48 |
| 10 | 56 |
| 12 | 64 |

※付属のメジャースプーンすりきり1杯は約8gです。
 ※コーヒー豆の種類や挽き方によって異なります。
 ※フィルターには最大80g入ります。

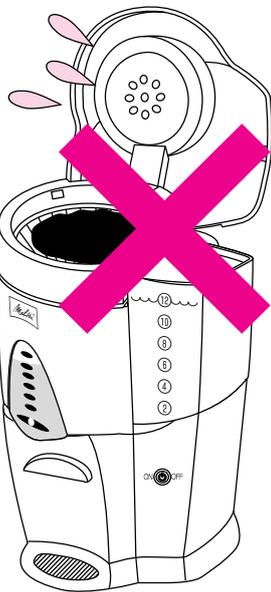
⑤ フタを閉めます。



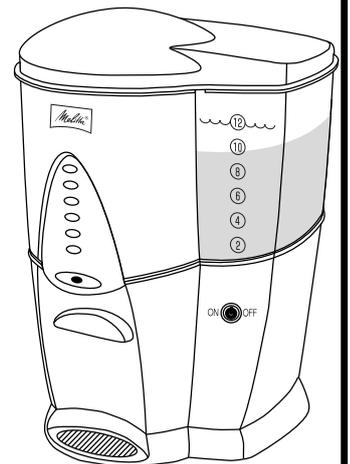
⑥ 差し込みプラグをコンセントに差し込み、メインスイッチを押します(赤いランプが点灯します)。



⑦ 決して抽出中、抽出直後にフタを開けないでください。熱くなったお湯が飛び散り大変危険です。



⑧ ボコボコと大きな音がしてコーヒーがコーヒータンク内に落ちきったら、コーヒーの出来上がりの目安です。



⑨ プッシュレバーをカップで押しながらコーヒーをカップに入れます。

カップに適量入りましたら、プッシュレバーを押すのをやめてください。

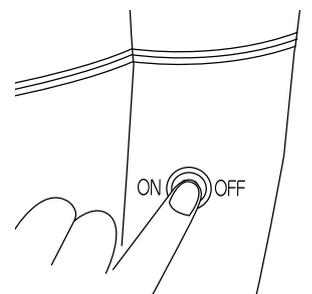
※注いだ後コーヒー抽出口に残ったコーヒーが数滴落ちることがありますので注意してください。



⑩ メインスイッチは2時間のオートオフ機能付です。保温中はフタを開けたり、ハンドル付フィルターを外したりしないでください。保温温度に影響します。

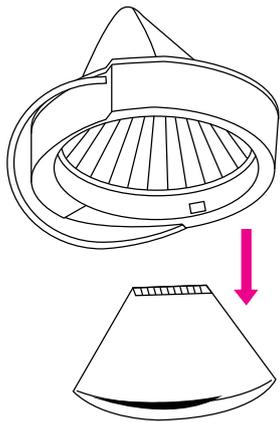
※スイッチを入れてから2時間後に保温プレートの電源が自動で切れ、スイッチのランプが切れます。OFFになっていることを確認してから差し込みプラグを持ちコンセントから抜いてください。

2時間前に電源を切る際はメインスイッチを押してOFFになっていることを確認してから差し込みプラグを持ちコンセントから抜いてください。



ご使用上の注意

- 本製品は日本向け仕様(100V専用)のため、電源・電圧の異なる海外でのご使用はできません。
- オートオフ機能について
メインスイッチを入れてから約2時間後に自動的に電源が切れます。再びご使用の場合は、メインスイッチのランプが消えていることを確認してからご使用ください。
- 途中で使用を中止する時はメインスイッチを切ってから、差し込みプラグをコンセントから抜きます。**熱湯が完全になくなった事確かめて**コーヒータンクをボトムプレートからお取りください。
- ハンドル付フィルターのはずし方、カスの捨て方
ご使用後は、ハンドル付フィルターを取り外し、使用済みのコーヒー粉をペーパーごと捨てます。



(約2時間後)
(連続して使用する場合は必ずメインスイッチをOFFにして、5分以上経過してからご使用ください。)

- 抽出中、抽出直後にフタを開けないでください。熱くなったお湯が飛び散り大変危険です。



おいしいコーヒーを味わうために

①挽きたての新鮮なコーヒーを。

挽いてから時間のたったコーヒー、一度使用したコーヒーを使うのは香りや味がそこなわれます。コーヒー粉はいつも新鮮な挽きたてをご使用ください。

②1回ごとに新しいフィルターペーパーを。

メリタのおいしい秘密は、なんといってもすぐれたフィルターペーパーにあります。新しいコーヒーを入れるときは、

必ず新しいフィルターペーパーをご使用ください。その際はメリタフィルターペーパー1×4を必ずご使用ください。

③器具はいつも清潔に。

コーヒーカップはもちろん、フィルター等抽出器具は、いつも清潔なものをご使用ください。古いコーヒーかすの酸化物がさわやかな香りや味をそこねます。

※滴下温度、保温温度は室温及び水温により若干変化します。

修理を依頼する前に

| 現象 | お調べいただくこと |
|--------------------------|---|
| ドリップができない (コーヒーができない) | <ul style="list-style-type: none">●差し込みプラグがコンセントから抜けていませんか。●スイッチが入っていますか。●水槽に水が入っていますか。●フィルターにコーヒー粉が入っていますか。 |
| コーヒーがあふれる | <ul style="list-style-type: none">●コーヒーの粉を入れすぎていませんか。●コーヒータンクにコーヒーを残したまま、新しいコーヒーを抽出していませんか。 (コーヒータンクの容量以上になるとあふれます。) |
| コーヒーの出が悪い | <ul style="list-style-type: none">●定期的なお手入れ(P10)をご覧ください。 |

※以上のことをお調べいただき、それでも正常に作動しない場合はお買い上げになった販売店または、メリタジャパンお客様相談センターにご相談ください。

修理・アフターサービスについて



修理には専門的な知識及び技術が必要です。

誤った修理は、火災や感電などの危険な事故につながりますのでおやめ下さい。

「修理を依頼する前に」の表によりお調べいただいても異常があるときは、事故防止のため使用を中止し、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはメリタジャパン株式会社お客様相談センターにご相談ください。その際、品名とお買い上げ時期をお知らせください。

- この商品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)は製造打切後、最低5年間保有しています。
- 一般家庭以外(たとえば業務用など)にお使いになったときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。そのほか詳細は保証書をご覧ください。

保証書について

この商品には「保証書」がついています。

- 保証書は、販売店からお渡しいたします。
必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入事項をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえで大切に保存してください。**記入事項が空欄の場合、保証期間内でも無効となります。**

- 万一、故障したときは、保証規定(P6)にもとづき無償修理いたします。

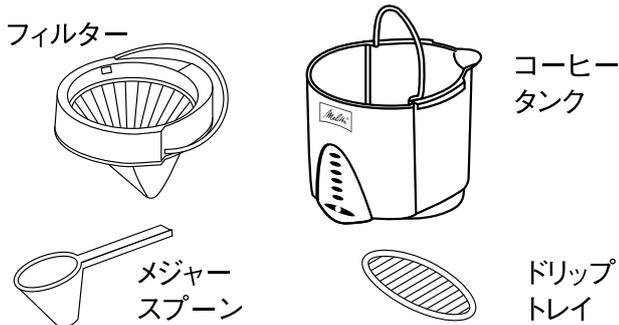
保証期間／お買い上げ日より1年間です。

⚠️ お手入れの際のご注意

● お手入れの際のご注意

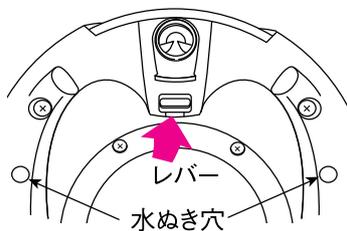
- * 必ずメインスイッチがOFFになっており差し込みプラグをコンセントから抜いて、保温プレートや本体が冷めたことを確認してからお手入れをしてください。
- * ご使用後必ずお手入れをしてください。
- * シンナー、ベンジン、ベンゾール、除光液、ミガキ粉、たわしなどを使用しますと変形、変色、変質したり表面にキズが付いたり破損の原因となりますのでおやめください。

水洗いできます



- 中性洗剤を水またはぬるま湯でうすめ、柔らかいスポンジを使用し軽く洗ってください。その後、洗剤が残らないようによくすすぎ洗いしてください。
- 洗い終わったら完全に乾かしてください。
※ 食器洗い乾燥機で洗浄しないでください。

※ コーヒー抽出口の洗浄方法: コーヒータンクを上下逆にして、水を流しながらコーヒー抽出口奥のレバー(右図参照)を30秒ほど押し水を通し、コーヒーの汚れをとり除いてください。



※ コーヒータンクは二重構造になっていますので、間に水が入る事がありますが、タンク底にある水のぬき穴からぬくことが出来ます。水洗い後はよく乾かしてご使用ください。

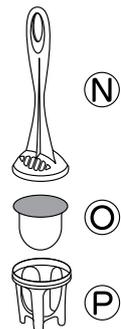
※ コーヒータンクの底に長時間保温すると黒い小さな点が着くことがあります。これはコーヒーの成分が固まったものです。スポンジでこすると取ることができます。

水洗いできません

- 決して水洗いしないでください。
- よくしぼった布巾で拭いてからよく乾かしてください。
- 決して研磨剤を使用しないでください。本体にキズがつきます。



※ 浄水フィルター:
流し洗いしてください。
(洗剤、漂白剤、ブラシ等は使わないでください。)



定期的なお手入れ

ご使用いただくうちに湯あかが付着し、お湯の出ぐあいが悪くなってきます。これは水に含まれるミネラル分等の作用によるもので、水質により湯あかの度合いは異なります。長くご使用いただくために1ヶ月に1度、本体内部に付着したミネラル分を取り除くために別売のコーヒーメーカークリーナーを使用し清掃をしてください。使用方法はコーヒーメーカークリーナーの説明書をよくお読みください。

* コーヒーメーカークリーナーで洗浄する際は必ず浄水フィルターを水槽から外してください。

| コーヒーメーカー クリーナー CM-C1 | 内容量 25g×2袋 | メーカー希望小売価格 472円 |
|----------------------------|---------------|--------------------|
| | | |

仕 様

メリタコーヒーメーカー<コーヒーステーション プロ>

| 本体仕様 | |
|--------|--------------------|
| 品番 | JCM-1242 |
| 最大水容量 | 1.68L(2~12杯用) |
| 抽出方法 | ペーパードリップ方式 |
| 定 格 | 100V/850W |
| 温度ヒューズ | 229℃ |
| コードの長さ | 1.6m |
| 本体サイズ | 幅260×奥行249×高さ377mm |
| 本体重量 | 2.46kg |

| 交換用品一覧 | |
|----------------|---------|
| 部 品 名 | 型 番 |
| コーヒータンク | CT-1242 |
| ハンドル付きフィルター | CF-1242 |
| メジャースプーン | - |
| フィルターペーパー | 1×4 |
| 浄水フィルター・カートリッジ | MJ-0403 |
| 浄水フィルター・キャップ | MJ-0404 |
| 浄水フィルター・ケース | MJ-0405 |

- * 交換品の購入はお買い上げの販売店、またはメリタジャパンお客様相談センター ☎0120-33-0212にご相談ください。
- * 商品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

浄水フィルターについて

浄水フィルターは水分に含まれるカルキを取り除きます(ミネラル分は取り除きません)。

<「各部の名称(P3)」を見ながらお読みください。>

- ① 初めてご使用の場合、◎浄水フィルター・カートリッジを冷たい水に15分間浸します。(カートリッジ内の活性炭の微粉が付着していることがあります。)
 - ② ◎をⓅ浄水フィルター・ケースに挿入し、Ⓝ浄水フィルター・キャップをカチッと音がするまで閉めます。
 - ③ ②の浄水フィルターを水槽内の丸いくぼみにセットします。
 - ④ ご使用後は、流し洗いしてください。
※洗剤、漂白剤、ブラシ等は使わないでください。
- 浄水フィルター・カートリッジ交換の目安: 水質や使い方により異なりますが、約60回使用後または、3ヶ月以内が目安です。
 - 浄水フィルター・カートリッジの取り外し方: 図のようにⓅをもちながらⓃを下に折るようにつ引っ張ると外れます。

